

(1) ナンキンハゼ駆除作業マニュアル作成の背景と目的

平成28年（2016）3月に策定した春日山原始林保全計画では、「外来種ナンキンハゼの侵入を抑制する保全方策の実施」を原始林の課題解決のための保全方策の一つとし、林内に侵入したナンキンハゼの駆除を目標としている（図1）。

短期目標である「駆除方法の確立」に向けて、春日山原始林ではナンキンハゼ実生の引き抜きによる駆除や、成木の伐採による実証実験に取り組んできた。また、奈良公園の平坦部でも「生態系の保護」、「名勝としての風致景観の継承」の2つの観点から、令和2年度（2020）に公園内のナンキンハゼの伐採、令和4年度（2022）に若草山における管理手法の検討を開始している。

保全事業では、ナンキンハゼの駆除方策の検討にあたり、駆除の実施区域、手法、体制、スケジュールについて示す「春日山原始林ナンキンハゼ駆除作業マニュアル（案）」を平成28年度（2016）に作成した。**令和2年度（2020）以降に実施したナンキンハゼの駆除に係る実証実験により、作業に係るノウハウが蓄積したこと**から、マニュアル案の内容を更新し、中期目標である「外来種ナンキンハゼの駆除」に向けた各種の取り組みを確実に進めるため、**駆除作業の手順や指針について示すマニュアルを作成した。**

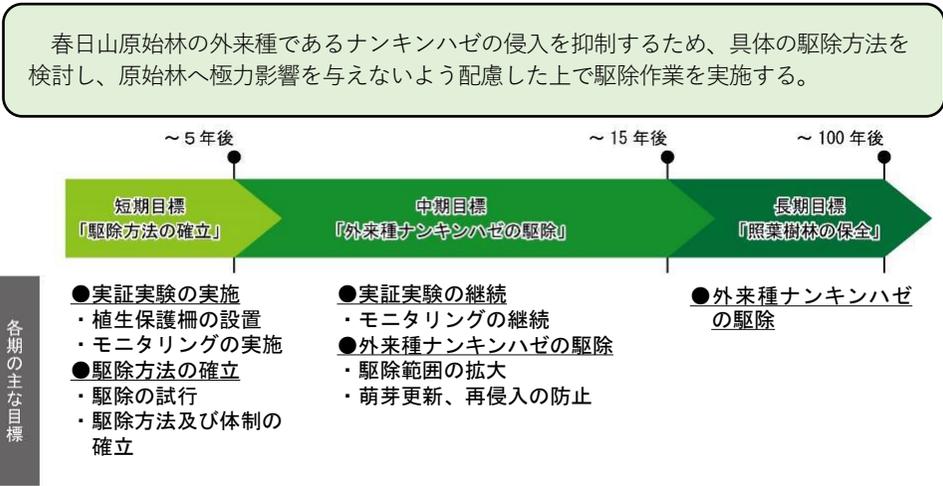


図1 外来種ナンキンハゼの侵入を抑制する保全方策の目標とスケジュール（春日山原始林保全計画）

(2) 駆除作業マニュアルの内容（参考資料1）

●取り組みの経緯

春日山原始林保全計画におけるナンキンハゼの位置付け等

●基礎情報の整理

ナンキンハゼの特徴、春日山原始林への侵入と分布の拡大状況

●駆除作業の方法（図2、図3）

実施対象区域の設定、手順、作業の実施主体、規格別・生育段階別の駆除手法等

●駆除後の調査・作業の内容

モニタリング調査の実施、新規実生・萌芽の継続的な除去等

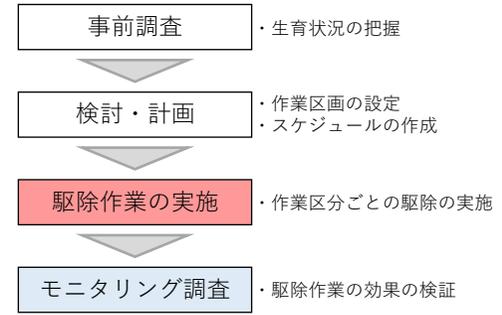


図2 ナンキンハゼ駆除作業のフロー

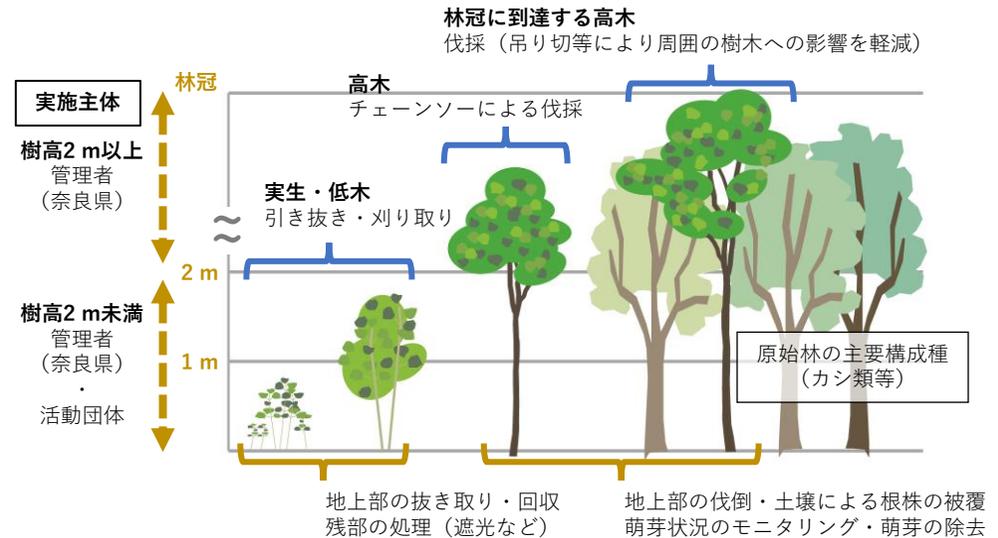


図3 作業区分と実施主体・実施手法

各期の主な目標